

平成28・29年度 指名競争入札参加資格審査申請の受付について 【一部事務組合下北医療センター】

一部事務組合下北医療センター（指定管理施設を除く。）が発注する工事の請負、測量・コンサルタント業務、物品の製造・販売、役務の提供等の指名競争入札に参加を希望する方は、申請してください。

- 【受付期間】 平成28年1月12日（火）～29日（金） ※土・日曜及び祝日を除く
- 【提出関係書類】 むつ総合病院ホームページから申請要項及び様式をダウンロードし、申請要項に基づき、それぞれの業種に応じて必要な書類を取り揃えて提出してください。
※ホームページアドレス <<http://www.hospital-mutsu.or.jp/shimei.html>>
- 【資格の有効期限】 平成28年度及び平成29年度の2年間
（平成28年4月1日から平成30年3月31日まで）
- 【提出方法】 持参、郵送のいずれでもかまいません。
- 【問合せ先】 〒035-8601 青森県むつ市小川町一丁目2番8号
一部事務組合下北医療センター むつ総合病院 管財課契約審査係
電話番号(0175)22-2111 内線 3273

東通村 ジオパーク 探訪

これまで、主に尻笥や尻屋周辺の地層・地質を紹介してきましたが、つづいては、稲崎地区から大利地区にかけての津軽海峡沿いを少しずつ紹介します。このあたりの海岸は、下北ジオパーク構想のなかでは田名部平野の「北部海岸エリア」として位置付けられています。

稲崎海岸から大利海岸にかけての特徴は、下北半島のおおよその形が出来上がってから現在に至るまで、連綿と繰り返されてきた大地と海のせめぎ合いの記憶が残されているということです。

ここで、信じられないような話を一つ。その昔、陸奥湾は津軽海峡とつながっていた…ことが確実視されています。陸奥湾は、今でもむつ市脇野沢沖の平館海峡を介して津軽海峡とつながっていますが、そういう事ではありません。大利地区などから見渡すことのできる田名部平野が、その昔（といっても数十万年前の時代ですが…）は、海の下にあり、下北半島のど真ん中を海が横切っていた…という事なのです。 ※その頃は、東通村の沿岸部の大部分も海面下にありました。

私たちの住む下北半島は、地殻変動によって移動したり、上下したりして今の形になりました。それと同時に、地球は、寒冷化によって海面下がったり、逆に温かくなって海面が上がったりを繰り返しています。その結果、ある程度の標高がない場所は、地球環境の変化で海の下に沈んだり、また陸地になったりを繰り返してきたのです。

そして、稲崎海岸などから見える崖には、下北半島ができてからの「跡」が残っているのです。

東京都日本橋で 「東通村フェア」を開催！

親子三代にわたり宮内庁に出入りを許された有名老舗日本料理店 日本橋ゆかりの三代目、また、東通村食の魅力伝道師である野永喜三夫氏が、「東通村フェア」を開催します。
当村自慢の山海の幸を使用した見た目にも素晴らしい創作料理が味わえます。

青森県東通村フェア 日本橋 ゆかり

期間 平成27年 11月5日（木）～12月28日（月）

午前11:30～午後1:30（ラストオーダー）
午後 5:30～午後8:00（ラストオーダー）
日曜・祝日定休

東京都中央区日本橋3-2-14 TEL03-3271-3436